

何年経ったら解決するのか！ 休日出勤を早期に解消せよ！

会社は各地方の業務委員会で、来年度の休日出勤について、新幹線が5泊程度、在来線で1～2泊発生すると説明しました。

会社はこの間、休日出勤について「解消のスタンスに変わりはなく、可能な限りの対策は実施している」と言い続けて来ました。しかし、新たに在来線まで休日出勤が拡大している実態をみれば、この会社の見解はとても信用できません。

2月20日、会社は平成22年度の新規採用計画を発表しました。それは、中央新幹線の建設に伴う業務量の増加や大量退職時代のピークを迎えることなどから、過去最大の1030名を採用するというものです。ここでも休日出勤解消の対策とは一言も語られていません。また、3月に実施が予定されているダイヤ改正においても、要員に見合った列車本数を設定していないのが現状です。

私たちJR東海労は、今春闘で休日出勤の早期解消を強く要求して闘います。休日出勤の解消はJR東海ユニオンのように会社をお願いして解決できるものではありません。会社に対して闘ってこそ解決できるのです。

必要
な
要
員
を
配
置
す
れ
ば
解
決
す
る
の
に
、
会
社
は
な
ぜ
や
ら
な
い
！

休日出勤解消に向け職場から闘おう！